

新・映像シリーズ「総長が行く『知の探訪』 Vol. 1 『恐竜研究 5 つの価値』」公開のお知らせ

【概要】

医学博士で脳外科医の北海道大学 寶金清博総長が、北海道大学の魅力あふれる研究者たちを訪問する映像シリーズ「総長が行く『知の探訪』」を12月26日（火）に公開しました。

第1回目は「恐竜研究5つの価値」と題し、「ダイナソー小林」こと総合博物館 小林快次教授との対談の様子をご紹介します。対談では、寶金総長と、北海道むかわ町で発見された新種の恐竜「カムイサウルス・ジャポニクス」の発掘と調査研究の陣頭指揮をとった小林教授が、フィールド研究を強みとする北海道大学の研究環境の魅力や、総合博物館を活用した今後の展望について語り合いました。

本シリーズをメディアの皆様の取材活動にお役立ていただくとともに、広く一般の皆様への周知について、ご協力をお願いいたします。



動画 URL

日本語版 <https://youtu.be/KtT5TW0s-9E?si=INC4hnlk9nyeg72o>

英語版 <https://youtu.be/V3jbK0Xa18k>



日本語版



英語版

記事 URL

日本語版（ウェブサイト「北海道大学リサーチタイムズ」）

【動画公開】総長が行く『知の探訪』Vol.1「恐竜研究5つの価値」

<https://www.hokudai.ac.jp/researchtimes/2023/12/content-5.html>

英語版（英文公式サイト）

The President's Adventures in Knowledge-Land Vol. 1 “Five Values of Dinosaur Research”

<https://www.global.hokudai.ac.jp/blog/adventures-knowledge-land-vol-1-dinosaur-research/>

【経緯とねらい】

北海道大学は、12 学部、21 学院等を有し、多くの研究所・研究センターから成り立つ総合大学であり、数千人の研究者が多様な研究に取り組んでいます。その分野は、文系理系を問わず基礎研究から実学研究まで多岐にわたり、研究の場も地域社会から、日本を飛び出し、南極・北極を含め地球全体、さらに宇宙にまで広がっています。本企画では、ほんの一部ではありますが、こうした研究者たちのもとに寶金総長が訪れ、現場の生の声を聴くことで、本学の多様な研究内容や教育研究環境、研究者たちの魅力、そして今後の展望に迫ります。少しでも多くの方々に本学の研究の魅力に関心を持っていただくとともに、教育や報道など各分野の皆様役に役立てていただくことを期待しています。

【発信方法】

寶金総長が、本学の研究者たちと対談の様子を動画と記事で紹介していきます。全てのコンテンツは日・英の2言語で、本学公式ウェブサイト（日・英）、リサーチタイムズ、総長特設サイトで発信していきます。年に3~4本程度の公開を予定しています。

お問い合わせ先

北海道大学広報・社会連携本部広報・コミュニケーション部門

学術専門職 川本 真奈美（かわもと まなみ）

T E L 011-706-2093 F A X 011-706-2092 メール rso@cris.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.hokudai.ac.jp/researchtimes/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp